

秋田大学大学院医学系研究科保健学専攻(博士後期課程)の平成21年度設置計画履行状況報告書を下記により公表いたします。

平成21年7月

○設置計画履行状況報告書(平成21年度)

- ・調査対象大学等の概要
- ・授業科目の概要
- ・施設・設備の整備状況、経費
- ・既設大学等の現状

大学等設置に係る設置計画履行状況報告書

※

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 秋田大学

(2) 大学名

秋田大学大学院

(3) 大学院の位置

〒010-8543

秋田県秋田市本道一丁目1の1

(〒010-8502)

(秋田県秋田市手形学園町1番1号)

(4) 管理運営組織

職名	認可時	変更状況	備考
学長	(ヨシムラ ノボル) 吉村 昇 (平成20年4月)		
研究科長	(モトハシ ユタカ) 本橋 豊 (平成19年4月)		

(注) 『(3) 大学の位置』は、申請学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。

『(4) 管理運営組織』の「変更状況」欄は、変更があった場合のみ記入し、併せて「備考」欄に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成19年度に報告済の内容 → (19)

平成21年度に報告する内容 → (21)

※ 「留意事項報告書」の場合は、タイトルを修正してください。

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) 1 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 2 様式は, 平成18年度開設の場合(平成21年度までの4年間)ですが, 開設年度に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)
 3 定員を変更した場合は, 備考欄に変更前の人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。

(5) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の名称(学位)	認可時の計画			備考
	修業年限	入学定員	収容定員	
医学系研究科 保健学専攻 (博士後期課程) (博士(保健学))	3年	3人	9人	基礎となる学部名等 医学系研究科保健学専攻 (博士前期課程) 医学部保健学科

(注) 「備考」欄に基礎となる学部等の名称を記入してください。

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平均入学定員超過率	備考
		人	人	人	倍	
A 入学定員	(-) 3	()	()	()	1.33	
志願者数	(5) 5	()	()	()		
受験者数	(5) 5	()	()	()		
合格者数	(4) 4	()	()	()		
B 入学者数	(4) 4	()	()	()		
入学定員超過率 B/A	(4) 1.33	()	()	()		

(注) 1 ()内には, 社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

2 「平均入学定員超過率」欄には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。入学定員超過率については, 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで記入し, 平均入学定員超過率も同様の方法としてください。

(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学年	報告年度	平成21年度			備考
1年次	[0] 4	[]	[]	[]	
2年次	/	[]	[]	[]	
3年次	/	[]	[]	[]	
計	[0] 4	[]	[]	[]	

(注) 1 []内には, 留学生の状況について内数で記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成21年度	計 [0]	計 [0]	[0 %]
	うち平成21年度入学者 0人	うち平成21年度 4人	0 %
	(主な退学理由)		
	計 []	計 []	[%]
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	%
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	%
	(主な退学理由)		
	計 []	計 []	[%]
	うち平成21年度入学者 人	うち平成21年度 人	%
	うち平成22年度入学者 人	うち平成22年度 人	%
	うち平成23年度入学者 人	うち平成23年度 人	%
	(主な退学理由)		
	計 []	計 []	[%]
	うち平成 年度入学者 人	平成 年度 人	%
	うち平成 年度入学者 人	平成 年度 人	%
	うち平成 年度入学者 人	平成 年度 人	%
	うち平成 年度入学者 人	平成 年度 人	%
(主な退学理由)			

(注)1 []内には、留学生の状況について内数で記入してください。

2 「入学者数に対する退学者数等の割合」欄は、各対象年度における退学者等の数を開設年度から当該年度までの入学者(累積)で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

3 「主な理由」欄は、下の項目を参考に、その人数も含めて記入してください。

- ・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
- ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(例)今年度完成年度を迎える大学

一般的には、平成21年度欄については、入学後1か月程度しか経過していないため、退学者数は「0」や少数であることが想定されます。また、平成18、19年度は原則として昨年度の報告書と同様の記載となります。

2 授業科目の概要

<医学系研究科保健学専攻（博士後期課程）>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
共通科目	保健政策・医療コミュニケーション論	1前	1			3	1				
	保健情報解析学特講	1前		1		1					
	生命情報解析学特講	1前		1		2	1				
専門科目	女性・小児発達支援科学分野										
	女性・小児発達支援科学特講	1前	2			5	1				米山奈奈子准教授の昇格に係る「専任教員採用等設置計画変更書」を平成21年6月提出予定 兼任の岡田恭司准教授が4月1日に教授に昇格したが、専任教員に変更となることに係る「専任教員採用等設置計画変更書」を平成21年6月に提出予定
	女性・小児発達支援科学演習A	1後		2		1	1				
	女性・小児発達支援科学演習B	1後		2		3					
	女性・小児発達支援科学特別研究	2～3通	6			4					
	高齢者生活機能支援科学分野										
	高齢者生活機能支援科学特講	1前	2			4	3				
	高齢者生活機能支援科学演習A	1後		2		1	2				
	高齢者生活機能支援科学演習B	1後		2		3	1				
	高齢者生活機能支援科学演習C	1後		2		2	1				
高齢者生活機能支援科学特別研究	2～3通	6			6	4					

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
5	7	0	12	5	7	0	12	
				[0]	[0]	[0]	[0]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

未開講科目と廃止科目の計	=	0.00
認可時の計画の授業科目数の計		

- (注) 1 「(1) 授業科目表」は、設置認可申請書の様式第2号(その2)に準じて作成してください。
- 2 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を朱書きで見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(21)」を「備考」欄に朱書きしてください。
 なお、昨年度の報告において朱書きで見え消した部分については、黒字で記載してください。
- 3 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の提出日等を「備考」に記入してください。(今後、審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- 4 「(2) 授業科目数」は、未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[]内に差し引き数を記入してください。(記入例: 1科目減の場合: Δ1)
- 5 「(3) 未開講科目」は、配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 6 「(4) 廃止科目」は、認可時の計画にあった授業科目を何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
- 7 「(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」」欄には、授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
- 8 「(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

(本道キャンパス)

区 分		内 容				備考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計			
	校舎敷地	127,514㎡	0㎡	0㎡	127,514㎡			
	運動場用地	24,524㎡	0㎡	0㎡	24,524㎡			
	小 計	152,038㎡	0㎡	0㎡	152,038㎡			
	そ の 他	0㎡	0㎡	0㎡	0㎡			
	合 計	152,038㎡	0㎡	0㎡	152,038㎡			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計			
		37,230㎡ (87,236㎡)	0㎡ (0㎡)	0㎡ (0㎡)	87,236㎡ (87,236㎡)			
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設			
	14室	11室	113室	1室 (補助職員 0人)	0室 (補助職員 0人)			
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数				
	医学系研究科保健学専攻 (博士後期課程)			17 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書	学術雑誌		視聴覚資料	機械・器具	標 本	
		[うち外国書]	[うち外国書]	電子ジャーナル				
		冊	種	[うち外国書]	点	点	点	
	医学系研究科 医科学専攻	100,585 [55,160] (106,413 [58,526])	3,188 [1,653] (3,176 [1,651])	6,104 [5,075] (2,619 [2,619])	1,131 (1,318)	6,300 (5,800)	189 (189)	
計	100,585 [55,160] (106,413 [58,526])	3,188 [1,653] (3,176 [1,651])	6,104 [5,075] (2,619 [2,619])	1,131 (1,318)	6,300 (5,800)	189 (189)		
(6) 図 書 館	面 積		閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			
	1,717㎡		154		142,500			
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要					
	1,079㎡		多目的運動場・テニスコート					
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費による
		教員1人当たり研究費等	- 千円	- 千円	図書購入費	- 千円	- 千円	
	共 同 研 究 費 等	- 千円	- 千円	設備購入費	- 千円	- 千円	- 千円	
	学生1人当 り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	
	学生納付金以外の維持方法の概要		-					

- (注) 1 認可時の計画を設置認可申請書の様式第2号(その1)に準じて作成してください。
- 2 複数のキャンパスに分かれている場合は、キャンパス毎に作成してください。
- 3 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を備考欄に記入してください。
- 4 1により記入の後、変更のあったものについては、変更部分を朱書きで見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度(丸数字)を「備考」欄に朱書きしてください。
- なお、2年目以降に更なる変更があった場合には、前年度のものに朱書きを黒字に戻した上で、当該年度の変更を朱書きで見え消し修正してください。
- 5 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、《別紙様式2》により、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

4 既設大学等の状況

大学の名称	秋 田 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超過率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
教育文化学部								秋田市手形学園町 1番1号	
学校教育課程	4	100	—	400	学士(学校教育)	1.11	平成10		
地域科学課程	4	65	—	260	学士(地域科学)	1.06	平成10		
国際言語文化課程	4	65	—	260	学士(国際言語文化)	1.12	平成10		
人間環境課程	4	60	—	240	学士(人間環境)	1.01	平成10		
医学部			3年次					秋田市本道一丁目 1の1	
医学科	6	115	5	615	学士(医学)	0.99	昭和45		
保健学科	4	106	14	452	学士(看護学) 学士(保健学)	0.98	平成14		
工学資源学部			3年次					秋田市手形学園町 1番1号	
地球資源学科	4	60	—	240	学士(資源学) 学士(工学)	1.01	平成10		
環境応用化学科	4	55	—	110	学士(工学)	1.02	平成20		
環境物質工学科	—	—	—	—	—	—	—	平成20年度より 学生募集停止	
生命化学科	4	32	—	64	学士(工学) 学士(理学)	1.06	平成20		
材料工学科	4	60	—	240	学士(工学)	1.07	平成10		
情報工学科	4	50	—	200	学士(工学)	1.13	平成10		
機械工学科	4	77	—	314	学士(工学)	1.13	平成10		
電気電子工学科	4	75	—	310	学士(工学)	1.12	平成10		
土木環境工学科	4	51	—	212	学士(工学)	1.02	平成10		
各学科共通			22	44					
大学院教育学研究科 (修士課程)								秋田市手形学園町 1番1号	
学校教育専攻	2	13	—	26	修士(教育学)	1.20	平成元		
教科教育専攻	2	31	—	62	修士(教育学)	0.59	平成元		
大学院医学系研究科 (修士課程)									
医科学専攻	2	5	—	10	修士(医科学)	0.8	平成19		
(博士前期課程) 保健学専攻	2	12	—	24	修士(看護学) 修士(リハビリテー ション科学)	1.28	平成19		
(博士後期課程) 保健学専攻	3	3	—	3	博士(保健学)	1.33	平成21		
大学院医学系研究科 (博士課程)								秋田市本道一丁目 1の1	
医学専攻	4	30	—	60	博士(医学)	0.99	平成19		
大学院医学研究科(博 士課程)	—	—	—	—	—	—	—	平成19年度より 学生募集停止	
大学院工学資源学研究 科								秋田市手形学園町 1番1号	
(博士前期課程) 地球資源学専攻	2	18	—	36	修士(資源学) 修士(工学)	0.88	平成14		

大学の名称	秋 田 大 学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	
環境物質工学専攻	2	24	—	48	修士(工学)	1.28	平成14	秋田市手形学園町 1番1号	
材料工学専攻	2	18	—	36	修士(工学)	1.07	平成14		
情報工学専攻	2	16	—	32	修士(工学)	0.65	平成14		
機械工学専攻	2	24	—	48	修士(工学)	1.01	平成14		
電気電子工学専攻	2	26	—	52	修士(工学)	1.09	平成14		
土木環境工学専攻	2	12	—	24	修士(工学)	0.79	平成14		
大学院工学資源学研究 科 (博士後期課程) 資源学専攻	3	4	—	12	博士(資源学) 博士(工学)	0.66	平成14		
機能物質工学専攻	3	4	—	12	博士(工学)	1	平成14		
生産・建設工学専攻	3	4	—	12	博士(工学)	0.41	平成14		
電気電子情報システ ム工学専攻	3	4	—	12	博士(工学)	0.83	平成14		

(注) 1 本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が、すでに設置している大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校等の学科について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、状況を記入してください。

(大学院及び短期大学の専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)

2 認可申請書の様式第2号(その1)に準じて作成してください。

3 「定員超過率」欄には、各修業年限に相当する期間(学年進行中の場合は、設置後経過した年数分)における入学定員超過率の平均を記入してください。

入学定員超過率については、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください

なお、学生募集停止中の学部等については、「—」を記入するとともに、「備考」欄に「平成〇年度から学生募集停止」と記入してください。